

第31回 英語教育夏期講座

— 英語を学び続ける —

対象：中学校・高等学校英語科教員または教員志望。埼玉県内在住または勤務する方。

目的：英語教育についての理解を深める

期日：平成28年8月3日（水）

会場：文教大学越谷校舎 3号館（3401R）

定員：80名

◆ 講義・発表内容

講義①「Revisiting the Stages of Language Acquisition」

福田 スティーブ 利久（文教大学）

Most people have had experience learning a language. Unfortunately, not many of us were taught how languages are learned or how long it takes to learn a language. Are the processes and characteristics of learning a language that obvious? I believe that a deeper understanding of how languages are learned will assist anyone learning or teaching a language. The lecturer will start by introducing his experience of learning Japanese and English three times each. In addition, ideas from the language teaching and learning research field will be used to discuss the concept of how languages are learned. Content from this lecture is used in the lecturer's university English courses to help his students learn English more effectively, especially from the psychological point of view. The lecture may be of interest to Japanese English teacher or English language learners.

講義②「日本人英語学習者の英作文に対するフィードバックのあり方を考える」

小川 喜正（昭和女子大学）

第2言語によるパラグラフライティングに対するフィードバックに関しては、様々な問題が論じられています。文法エラーに関する添削そのものが有効であるか否かという点、内容に関するコメントと文法エラーの添削の効果的優劣、内容に関するフィードバックと文法に関するフィードバックを与える順序、特定の文法項目のみに焦点を合わせた添削とすべてのエラーに対する添削の効果的優劣、教師の認識と学習者の印象の違いなどが論争点に含まれます。今回は Truscott, Ferris, Michener などの理論に関連付けながらこれらの諸問題を概観し、ESL と EFL の環境的違いも考慮しながら、日本人英語学習者の作文に対する効率的なフィードバックのあり方を考えます。

講義③「英語教育研究からの示唆と英語多読の活用」

中西 貴行（獨協大学）

英語教育の研究結果から分かっていることを概観し、参加者の方とディスカッションをしながら進めていきたいと思えます。その後、英語多読に関して説明し、その活用と実践に関して実面的な面に焦点をあてていきます。多読を授業内での活用のみならず、授業外でどのように行うのか、評価はどうするのかなどについても考えていきたいと思えます。

文教大学言語文化研究所 夏期講座

平成 28 年 8 月 2 日(火)・3 日(水)・4 日(木)

受講料無料 ※但し資料代 500 円。書道のみ 1,000 円

平成 28 年 8 月 2 日(火)

	10:30~12:00	13:00~14:30	14:45~16:15
書写書道教育夏期講座	講義 1	講義 2	講義 3
A. 書文化コース	創作(1) 創作の手順 吉沢義和 (元文教大学文学部教授)	創作(2) 漢字の書を中心に 作品の構想を練る 吉沢義和 (元文教大学文学部教授)	創作(3) 構想をもとに試書する 吉沢義和 (元文教大学文学部教授)
B. 学校教育コース	学習指導要領概説(小中高) 豊口和士(文教大学)	実技(1) 基本的な用筆法・運筆法 豊口和士(文教大学)	実技(2) 漢字(楷書) 豊口和士(文教大学)

平成 28 年 8 月 3 日(水)

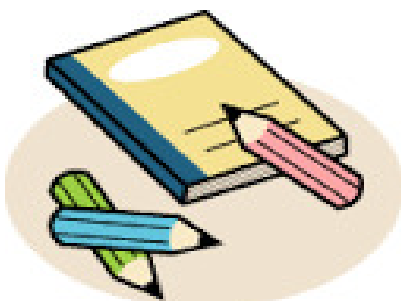
特別企画あり: コリア語教育夏期講座

16:45~懇親会があります。お時間のあ
る方はぜひご参加ください

	10:30~12:00	13:00~14:30	14:45~16:15
英語教育夏期講座	「Revisiting the Stages Of Language Acquisition」 福田スティーブ利久(文教大学)	「日本人英語学習者の 英作文に対するフィードバックの あり方を考える」 小川 喜正(昭和女子大学)	「英語教育研究からの示唆と 英語多読の活用」 中西 貴行(獨協大学)
日本語教育夏期講座	「韓国人日本語学習者の学習動機 ならびに初級学習者の問題点」 宋 洙珍(韓国・仁荷大学校)	「韓国人日本語学習者への指導法 ー中級から上級へー」 牟 世鍾(韓国・仁荷大学校)	「中国の大学における 日本語教育の状況と展望」 戴 秋娟(北京外国語大学)
中国語教育夏期講座	「キーワードで 現代中国社会を読む」 戴 秋娟(北京外国語大学)	「一人でもできる 中国語トレーニング ー通訳メソッドを活用しながらー」 藤井 達也 (埼玉県立伊奈学園総合高等学校)	「ことばにみる中国人の思考法 ー動詞や量詞の具象性を中心にー」 植村 麻紀子(神田外語大学)
コリア語教育夏期講座	「韓国・韓国人、 そして韓国語についての基礎理解」 谷澤 恵介(文教大学・兼)	「ハングルの創製の過程と、 その文字の特性を知ろう！」 白 尚憲(文教大学・兼)	「韓国ドラマと伝來說話 ～ものがたりで学ぶ言葉と文化～」 山下 英愛(文教大学)
書写書道教育夏期講座 B. 学校教育コース	講義 4 実技(3) 漢字(行書)	講義 5 実技(4) 平仮名・片仮名・漢字仮名交じりの 書	講義 6 実技(5) その他 (葉書・隸書・篆書・仮名など)

平成 28 年 8 月 4 日(木)

	10:30~12:00	13:00~14:30	14:45~16:15
書写書道教育夏期講座 A. 書文化コース	講義 4 創作(4) 小品(半切以下)を仕上げる 吉沢義和(元文教大学文学部教授)	講義 5 創作(4) 小品(半切以下)を仕上げる 吉沢義和(元文教大学文学部教授)	講義 6 書の鑑賞の態度 吉沢義和(元文教大学文学部教授)



主催：文教大学大学院 言語文化研究所

申込締切：平成 28 年 7 月 20 日必着

問合せ：(048)-974-8811

お申込み：<http://www.bunkyo.ac.jp/faculty/genbun/>

 文教大学